

**学校名** 熊谷市立中条中学校  
**所在地** 熊谷市今井539-1  
**電話** 048-521-3092

## 1 本校の概要

本校は全校生徒74名である。学校教育目標は「学び合い 認め合い 高め合い 生きる力を身に付け 未来を拓く生徒の育成」であり、「己を信じよ、己に勝て！」  
「One for all All for one」「凡事徹底」の3つを合言葉に、生徒一人一人を大切にしたい教育活動を行っている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

### (2) 実践の概要

#### ア 朝の読書

8:15～8:25の10分間を毎日、朝読書の時間としている。

#### イ 「中条中50冊の本」や学級文庫の配置

日本や世界の名作から50冊選び、教室に配置している。その他に最近の本も各クラスに配置している。

#### ウ 昇降口にボードの設置

生徒が通る際に目に入る位置にボードを置き、図書委員会の活動や図書室や本に関する情報を伝えている。



#### エ 図書館補助員さんとの連携

図書館補助員さんが週に2回ほど来校し、図書室の整備やコーナーの設置を行ってくれている。



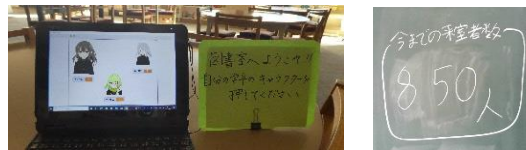
#### オ 図書委員会の活動の活性化

##### ① 図書室のキャラクター作成

図書委員が図書室のキャラクターを考案し、名前を全校生徒から募集した。このキャラクターは図書室の広報活動や掲示に使っている。

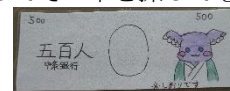
##### ② 来室者数の把握

図書委員がScratchで図書室の来室者数を調べるシステムを作り、来室者数を調べている。



##### ③ イベントの開催

②の来室者数の把握によって100人、200人、…、700人、777人などの記念になる数字の際に、しおりをプレゼントしている。また、しおりを本にはさみ、ヒントを出してその本を探してもらうイベントも開催した。



##### ④ 「出張図書室」の開催

2年生の来室者数が少なかったため、「来ないなら行こう」と、昼休みに2年生の階に本を持っていき、貸し出しを行った。本を手にとったり本について友達や先生と語ったりする機会になった。そこで本を借りて、後日図書室に足を運んだ生徒もいた。



##### ⑤ 図書委員おすすめの本棚の作成

図書委員が一人一冊本棚を担当し、自分が薦める本を置き、時々更新している。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ア 朝はすべての生徒が集中して読書をする姿が見られている。休み時間にも本に親しむ生徒もいる。
- イ 図書室の来室者数が850人を超えた。(11月29日現在) 毎日のように図書室に来て本を開いたり、友達同士で本について語ったりする姿も見られる。

### (2) 課題

まだ図書室をあまり利用したことのない生徒もいる。

### (3) おわりに

今後も図書委員会の活動を活発にし、展示や掲示も工夫して、生徒が本に親しみ、読書習慣を身につけ、これから先も読書を通じて生活を豊かにしていけるよう、取り組んでいきたい。